新宿区立余丁町小学校
開校121周年
令　和　５　年　２　月
通　算　４　０　８　号

余丁校通信

２月の目標
気持ちの良いあいさつをしよう。

年中行事の一つとして・・・

副校長　木田　那奈

２月３日は節分です。節分に豆まきをするのは、季節の変わり目に邪気（じゃき）が入りやすいと思われていて、新しい春を迎える前に邪気を払って幸福を呼び込むために宮中祭祀として行われていたものが始まりだそうです。

先日、若松地区青少年育成委員会主催の新春子ども豆まき大会が出世稲荷神社で行われました。感染症対策のため参加者や会場内の人数制限を行うことでの３年ぶりの実施でした。年男、年女の豆まきをする児童は、抽選で決まった 14 人です。袴姿で豆をまく姿は、大変凛々しく感じました。しっかり邪気を払うことができたのではないでしょうか。

１月 20 日～27 日、校内書き初め展として各学級の廊下に子どもたちの書いた書き初めが展示されていました。校内を巡回していると、一人一人が書いた文字が目に入り、とても温かい気持ちになりました。１・２年生は硬筆、３～６年生は毛筆の書き初めです。３年生は「お正月」、４年生は「元気な子」、５年生は「新春の光」、６年生は「夢の実現」と墨で大きく書いた文字が飾られ、新しい年を迎え、新たな気持ちで過ごし、目標や目的をもって努力する姿が感じられる、素敵な空間でした。

１月は、インフルエンザが大流行し、本校では、１クラスが学級閉鎖をする状況になりました。まだまだ寒い日が続き、空気も乾燥していて、インフルエンザや風邪等に罹りやすい季節です。新型コロナウイルス感染症対策もしなければなりません。手洗い、うがいをこまめにして感染を防ぐよう、ご家庭でも習慣づけをしていただきますようお願いいたします。

さて、もどりますが、「節分」と聞いて思い浮かべる言葉は、何でしょうか？？もちろん地域によって多少違うと思います。「豆まき」をする家庭は減ってきているようですが、「恵方巻」を食べる家庭は増えているのではないでしょうか？柊鰯を玄関先に飾るって一体何こと？？と思われる方も多々いるでしょうが、古くからの慣習は大切にしたいものです。ちなみに「豆まき」に使われる「豆」も地域によって違うようで、私の育った地域では、落花生を撒いていました。「豆まき」で新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、風邪等を吹き飛ばすことができたらいいですね。

今年度もあと２ヶ月となりました。１年間のまとめをしっかりして、次年度につなげていきたいと思います。

卒業に向けて

３学期に入って卒業を前より意識するようになりました。学校生活も残り１か月と数週間ほどしかありませんが、それでもまだまだやらなければいけないことはたくさんあるので、全てしっかりと終わらせてから卒業できるようにしたいと思っています。今の五年生が６年生になった時に困らないよう、自分の行動に気を付けて生活していきたいです。

６－１　女児

卒業に向けて、今はしっかり学んで気持ちよく終わりたいと思っています。ほんの少し前までは「６年生は緊張する」と思っていたけれど、今となったら終わりに近づいていて「中学校緊張する」と進学するのが早く感じました。卒業したら友達とは離れてしまうけれど、６年生として学んだ勉強や人との関わり方などを今後に生かしていきたいです。

６－１　男児

ぼくが卒業に向けて心がけていることや大事にしていることは友達です。中学校が別々になってしまうかもしれないので、今たくさん遊んだり話したりして小学校生活の思い出を増やしたいです。もうひとつは、何事にも一生懸命取り組んでいくことです。

６－２　男児

学校で６年間過ごし、たくさんの人と巡り合うことができ、たくさんのことを学びました。だから、最後の最後だけど、困っている人を助けたり普段の生活を楽しんだりして、小学校のラストスパートを最高の形で乗り切りたいです。

６－２　男児

もうすぐ　3年生！

2年1組担任

2年生も残すところ約2か月となりました。4月の頃を思い返すと1年間での成長をとても感じています。

初めての学芸会では、それぞれ得意なことや苦手なことに挑戦しました。また、その挑戦は、みんなで一つのものを作り上げる素晴らしさや楽しさを知ることにもつながったと思います。また、他学年の活躍を直接見ることができたことも貴重な経験となりました。

先日の1年生との「昔あそびの会」では、1年生と一緒に楽しく活動ができるように、こまやけん玉、竹とんぼなどのあそび方を教えてあげていました。1年生を最優先に考え、引っ張っていく様子が見られ、下学年のことを一生懸命考える姿に、3年生への期待を膨らませると共に、頼もしさを感じました。

生活面でも成長が見られ、自分たちで考えて行動できる場面も増えてきました。当番活動で給食や手紙を配ったり、困っている人がいるから「今はこうしたほうが良い。」と自分で判断して手伝ったり、分担したりしながら協力して取り組んでいる姿にとても感心します。これからも、それぞれのよさや1年間の成長を大切にして、今よりさらに素敵な3年生になってほしいと願っています。

子どもたちの成長

2年2組担任

4月、クラス替えをしたばかりで子どもたちは、新しいクラス、新しい教室で頑張ろうという気持ちはあるけれど、休み時間になると、元のクラスの友達と遊んだり、1組の友達に会いに行ったりするなど不安を感じて過ごしているようでした。

夏にかけて、運動会や初めてのプール等では、たくさん刺激を受けながら、友達と協力して元気いっぱい学ぶことが多かったです。

秋から冬にかけて、学芸会の練習、本番と今まで経験したことがない貴重な体験をしました。本番では、立派に役を演じました。

さて、先日欠席した友達の代わりに担任が白衣を洗おうとした時のことです。『僕が、持って帰ります。』『わたしが、洗います。』と、率先して声を挙げる姿が見られ、本当に本当に心が温まりました。2年2組の子どもたちは、明るく素直な子どもたちが多いです。これからも何事にも前向きに捉えて困難に打ち勝ち、素敵な3年生になることを切に願います。

わかまつ学級

わかまつ学級担任

わかまつ学級は、現在3年生の児童が在籍しています。東京女子医大に入院する児童なので、出身地は様々です。感染症のために、授業はオンラインで行っています。対面授業が行えず、本人に会えないまま日々過ごすことはとても残念ですが、それでもできることはたくさんあると実感した1年でした。

その中で、今年度は余丁町小学校の多くの行事に参加しました。余丁町小学校の3年生とスーパー見学や工場見学にオンラインで参加しました。小さな画面から手を挙げて、質問もしました。また、学芸会では、3年生の劇に録音で参加しました。全員で歌う歌も何度も練習し、病院で歌ったデータを児童が学校に転送して、一緒に歌うことができました。

戦う病はあるけれど、オンラインで本校の児童とつながる喜びや、参加することの楽しさを味わいながら、これからももわかまつ学級ならではの学習活動をしていきます。

2月　行事予定

1	水	学校生活アンケート
2	木	運動朝会　演劇鑑賞教室（4年） 短縄チャレンジ始
3	金	委員会活動
6	月	全校朝会
7	火	学習タイム　たてわり班活動（2組） 代表委員会（中休み） 地域清掃（1・3・5年）
8	水	金曜時程　4時間授業
9	木	児童集会　避難訓練
10	金	クラブ活動
13	月	全校朝会
14	火	学習タイム　たてわり班活動（1組）
15	水	安全指導　4時間授業 小中連携日（5年5時間授業）
16	木	学習タイム　たてわり班活動（2組） 地域清掃（2・4・6年） 短縄チャレンジ終
17	金	クラブ活動
20	月	全校朝会
21	火	学習タイム　新1年生保護者会 たてわり班長会（5年・中休み）
22	水	和太鼓発表会（朝会） 薬物乱用防止教室（6年）
24	金	委員会活動
27	月	全校朝会
28	火	学習タイム　6年生を送る会